AMD－USB－RS232C－CW－SOUND　Ver1．2取扱説明書

1．　概要

USB接続で、2チャンネルのRS232C変換ICのFTDI社製FT2232Dを使用した、アマチュア無線用のRS232Cレベルのリグコントロール、AFSKとFSKのデジタルモード、KEY出力が可能なインターフェースです。

1チャンネル目には、リグコントロール、2チャンネル目には、デジタルモード用出力（RTS＝PTT、FSK＝TXD）、KEY出力（DTR＝KEY）に割り付けています。

パソコンのマイク入力から受信し、AFSKモードの場合、パソコンのスピーカ出力から、変調用出力を送出します。

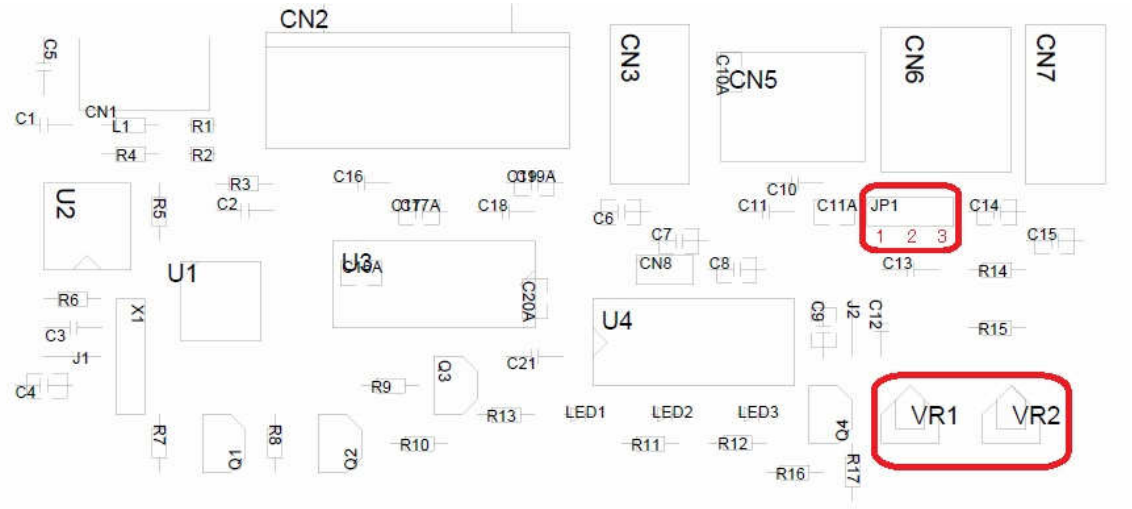
2．　USBドライバのインストール方法

Windows　Vista、7、8の場合、パソコンをインターネットに接続し、本装置をパソコンとUSBケーブルで接続してください。自動的にUSBドライバがインストールされます。

WindowsXPの場合は、下記ホームページをご参照ください。

http://jn2amd.digi2.jp/ft232install.htm

3．　リグコントロールジャック（CAT）の接続、設定ピン(JP1、ボリューム(VR1,VR2)の設定



ﾒｰｶ	無線機の型名	ﾘｸﾞ側ｹｰﾌﾞﾙｺﾈｸﾀ	接続	JP1
YAESU	FT-1000MP(MarkV,Fiield),FT-2000,FTDX5000,FTDX9000	DSUB9P ﾒｽ	ｽﾄﾚｰﾄ	1-2
YAESU	FT-450,FT-950,FT-1200,FT-3000	DSUB9P ﾒｽ	ｽﾄﾚｰﾄ	2-3
YAESU	FT-920	DSUB9P ｵｽ	ｽﾄﾚｰﾄ	1-2
YAESU	FT-847	DSUB9P ﾒｽ	ｸﾛｽ	1-2
KENWOOD	TS-480/570/590/870/2000	DSUB9P ﾒｽ	ｽﾄﾚｰﾄ	1-2

ボリュームは、VR1がAFSKモードでの、音声出力（送信）レベルの調整、VR2が音声入力（受信）レベルの調整用です。

4．パソコン、無線機との接続

コネクタは、左から、

CN7（モノラルミニジャック）：MIC（パソコンのマイク入力との接続用）

CN6（ステレオミニジャック）：SP（パソコンのスピーカ出力との接続用）

CN5（ミニDIN6ピンジャック：ACC（無線機のアクセサリ端子等の接続用）

1番ピンはMOD（変調出力）で、無線機の変調入力（AF IN）に接続します。

2番ピンはGND（0V）で、無線機のGND（0V）と接続します。

3番ピンはPTT（PTT出力）で、無線機のPTT入力（PTT）と接続します。

4番ピンは、設定ピン JP1 を 2-3 側に設定するとFSK出力となります。
無線機のFSK入力と接続します。

5番ピンは変調入力（RCV）で、無線機の変調出力（AF OUT）と接続します。

6番ピンは、設定ピン JP1 を 1-2 側に設定するとFSK出力となります。
無線機のFSK入力と接続します。

CN3（モノラルミニジャック）：KEY（CW用無線機のKEY入力端子との接続用）

CN2（ステレオミニジャック）：CAT（無線機のリグコントロール端子との接続用）

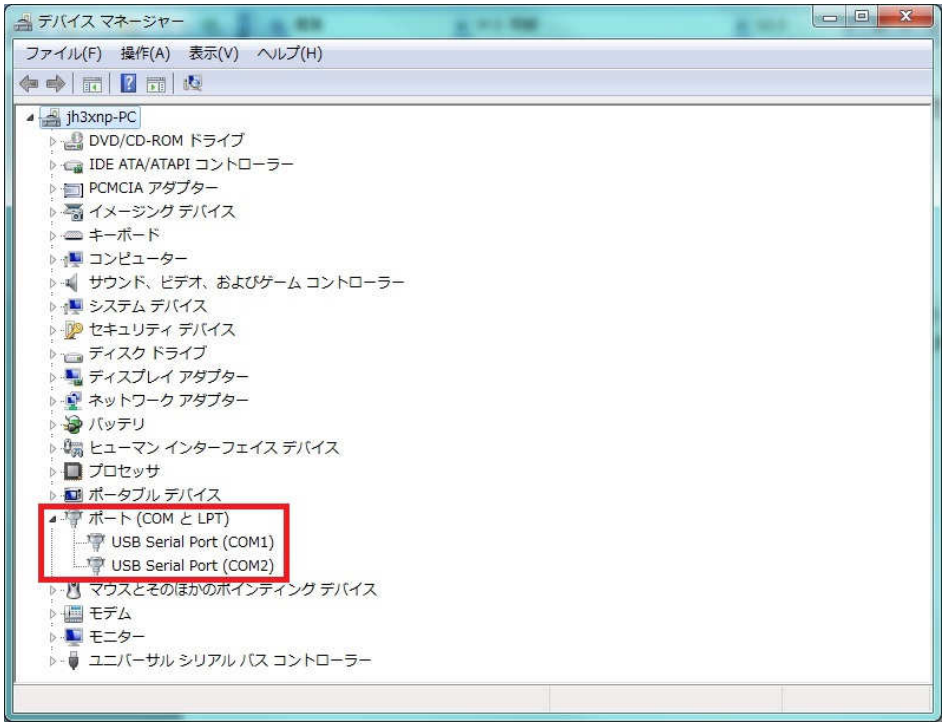
接続方法は、3章をご参照ください。

CN1（USBジャック）：USB（パソコンのUSBコネクタとの接続用）

5． 本装置が割り付けられているCOMポート番号の確認

パソコンの「スタート」→「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」を開きます。

ポート（COMとLPT）の左の三角矢印をクリックすると、COMポートが2つ表示されます。本例の場合チャンネル1がCOM1に、チャンネル2がCOM2に割り付けられています。



6. リグコントロールの設定

（1）ご使用になるアプリケーションソフトウェアのCOMポートの設定で、無線機の型名と、デバイスマネージャで本機が割り付けられた1チャンネル目のCOMポート番号を確認し設定します。（上記の場合COM1）

7. MMTTYの設定方法

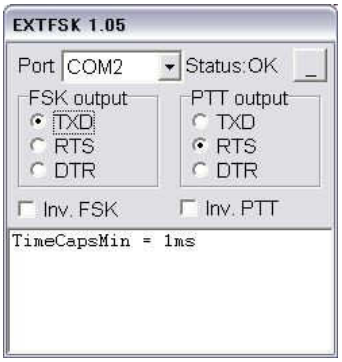
（1）JE3HHT局のホームページ http://www33.ocn.ne.jp/~je3hht/mmtty/index.html から、MMTTYおよび EXTFSK Sample (extfsk106.zip)をダウンロードしてください。

（2）MMTTYを、パソコンにインストールしてください。

（3）extfsk106.zip を、MMTTYの入っているフォルダに解凍します。

（4）MMTTYを起動し、オプション→設定画面→送信を選択すると下記画面となりますので、PTTのポートをEXTFSKに設定しOKをクリックします。

（5）すると、下記画面が立ち上がりますので、デバイスマネージャで本機が割り付けられた
2チャンネル目のCOMポート番号を確認し設定します。（下記の場合COM2）
また、FSK output をTXDに、PTT output をRTSに設定します。



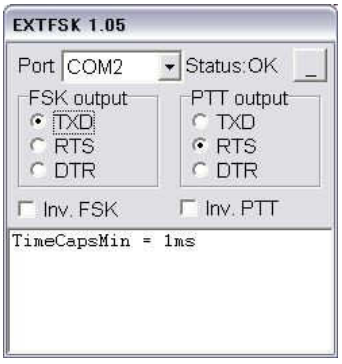
（6）FSK出力を行うには、 オプション→設定画面→その他を選択すると下記画面となります
ので、送信ポートをサウンド＋COM-TxD(FSK)に設定しOKをクリックします。

以上で本装置に関するMMTTYの設定は、完了です。

8. MMSSTVの設定方法

（1）JE3HHT局のホームページ http://www33.ocn.ne.jp/~je3hht/mmsstv/index.html から、
MMSSTVおよび EXTFSK Sample (extfsk106.zip)をダウンロードしてください。
（2）MMSSTVを、パソコンにインストールしてください。
（3）extfsk106.zip を、MMSSTVの入っているフォルダに解凍します。
（4）MMSSTVを起動し、オプション→設定画面→送信を選択すると下記画面となりますの
で、PTTのポートをEXTFSKに設定しOKをクリックします。

（5）すると、下記画面が立ち上がりますので、デバイスマネージャで本機が割り付けられた
2チャンネル目のCOMポート番号を確認し設定します。
（下記の場合COM2）
また、FSK output をTXDに、PTT output をRTSに設定します。



以上で、本装置に関するMMSSTVの設定は、完了です。

以上